

CompactFlash, Microdrive, Memory Stick, Memory Stick PRO,
SmartMedia, SD Memory Card, MultiMediaCard, Reader/Writer
(+Floppy Disk Drive)

Internal 7 in 1 Drive 2

Model YD-8V07

Internal 6 in 1 Drive 2

Model YD-8V09

ユーザーズ・マニュアル

本製品、マニュアルは、コンピュータに関する専門的な知識を有する方向けに作成されています。
お持ちのPCへの接続については、PC、マザーボードのマニュアルを熟読して頂くと共に、不明な点につきましては、お買い上げのお店などにご相談ください。



www.yedata.co.jp

< P/N 149439-01 Rev. A >



Copyright © 2003 Y-E Data, Inc. All Rights Reserved.

August 2003



ご使用上の重要なご注意

本製品は、通常コンピュータ本体に組み込まれた状態で出荷されます。お客様自身の手で、コンピュータへの組込、取外を行う場合は、コンピュータ本体のマニュアルを確認し、感電等に十分注意して行ってください。

 注意	<ul style="list-style-type: none"> ■ Internal 7/6 in 1 Drive 2 をコンピュータに組み込む前に、本マニュアルに目を通してください。組み込み前にドライバソフトをインストールする必要がある場合があります。 ■ コンピュータ本体の電源をオンオフする時は、あらかじめ全ての媒体を取り出してください。 ■ 本製品は精密機器です。落としたり、強い衝撃を与えたり、振動の激しい場所、高温になる場所に設置しないで下さい。故障の原因となります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ■ 分解、改造はしないでください。故障、火災、感電の原因となります。 ■ 水気の多い場所での使用、保管は行ないでください。本製品内部に液体がはいると、故障、火災、感電の原因となります。 ■ 指定された媒体以外は、挿入しないでください。硬貨、クリップなどの金属片を差込みますと、故障、火災、感電の原因となります。 ■ アクセス LED のランプが点灯している状態で、媒体を取り出さないでください。 ■ 本製品は、一般的電器機器に使用されることを意図して設計されております。故障や誤動作が、人命を脅かしたり、人体に危害を及ぼす恐れのある特別な品質、信頼性を要求される装置（航空宇宙機器、原子力制御システム、交通機器、輸送機器、産業ロボット、燃焼機器、各種安全装置、生命維持装置等）には、使用しないで下さい。

- 権利者の許諾を得ることなく、このソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは著作権法上禁止されております。
- 本製品に付属のソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は一切その責任を負いません。
- このソフトウェアは、指定された装置以外には使用できません。
- このソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障および損傷については責を負いかねます。
- 万一、本製品の製造上の原因による不良がありましたらお取替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。

VCCI に基づく表示


この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取扱をして下さい。

本説明書に記載して説明図は、実際のコンピュータの画面と異なることがあります。


USB は、Universal Serial Bus の略語です。

Microsoft Windows は、Microsoft Corporation 社の登録商標です。

 SmartMedia(スマートメディア) は、株式会社 東芝の登録商標です。

CompactFlash(コンパクトフラッシュ) は、SanDisk Corporation 社の登録商標です。

Microdrive は、IBM の商標です。IBM は、IBM Corporation 社の登録商標です。

SONY、 Memory Stick(メモリスティック)、Memory Stick PRO(メモリスティック PRO) は SONY Corporation 社の登録商標です。

MultiMediaCard はドイツ Infineon Technologies AG 社の商標です。

Y-E Data は、株式会社 ワイ・イー・データの登録商標です。

その他、本書に記載されている会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または、登録商標です。

目次

1. 本マニュアルについて	4
2. 概要	4
3. Internal 7/6 in 1 Drive 2 の特徴	5
3.1. サポートする OS	5
3.2. サポートする媒体	6
3.3. Internal 7 in 1 Drive 2	7
3.3.1. 各部の名称.....	7
3.3.2. 付属品.....	7
3.4. Internal 6 in 1 Drive 2	8
3.4.1. 各部の名称.....	8
3.4.2. 付属品.....	8
4. 取付け方法	9
4.1. 取り扱いの注意事項.....	9
4.2. Internal Drive2 を PC への取付け方法.....	9
4.3. ケーブル類の接続方法.....	10
5. ご使用の前に	12
6. インストール方法	13
6.1. インスト - ル方法	13
6.2. アイコンと対応するメモリーカード	13
7. Internal 7/6 in 1 Drive 2 の操作方法	14
7.1. フロッピーディスクの挿入(YD-8V07 のみ).....	14
7.2. メモリーカードの挿入.....	14
7.2.1. SmartMedia の挿入	14
7.2.2. MemoryStick(PRO)の挿入	15
7.2.3. MultiMediaCard, SDMemoryCard の挿入.....	15
7.2.4. CompactFlash, Microdrive の挿入.....	16
7.3. Windows での操作方法	17
8. 制限事項	19
9. 製品仕様	21
9.1. 機械仕様.....	21
9.2. 電気仕様.....	21
9.3. 環境仕様.....	22
9.4. 付属の USB ケーブル仕様書	23
10. お問い合わせについて	24

1. 本マニュアルについて

本マニュアルは、BTO (Build to Order) 等の PC 組み立てを専門とするお客様に合わせて書かれております。

一般のお客様が本マニュアルを用いて、本製品をご使用頂く場合、以下の点について十分にご注意頂きますようお願いいたします。

- ・ お手元の PC のマニュアル、マザーボードのマニュアルを十分にお読みください。
- ・ PC 本体への取り付けに際しては、必ずPC本体の電源を切り、且つ PC の電源ケーブルを電源コンセントから抜いてください。
(最近の PC は Windows を終了し、電源が切れた状態でも内部は通電状態となっています。)
- ・ 本製品添付の USB ケーブルとマザーボードの接続に関しては、事前にマザーボードのマニュアルをお読み頂き、USB コネクタの位置、ピン配列をご確認の上、接続ください。
USB では無いコネクタへの接続又はコネクタの位置を間違えて接続された場合、本製品のみならず、他の機器、PC 本体への重大な故障に至る場合があります。

本マニュアル内で、下記の用語を使ってそれぞれの製品を区別します。

Internal 7 in 1 Drive 2 を以降、**YD-8V07** とします。

Internal 6 in 1 Drive 2 を以降、**YD-8V09** とします。

YD-8V07、**YD-8V09** 共通の場合は、以降、**Internal Drive 2** とします。

2. 概要

- 1) Internal Drive 2 は、デスクトップ PC の内蔵ユニットです。
- 2) YD-8V09 は、USB インターフェースによりコンパクトフラッシュ、スマートメディア、メモリースティック、メモリースティック PRO、SD メモリーカード、マルチメディアカード、マイクロドライブの7つのメディアを各種アダプターなしでリード/ライトが可能です。
- 3) YD-8V07 は、USB インターフェースと FDD インターフェースによりメモリーカード7つのメディアとフロッピーディスクを含み8つのメディアを各種アダプターなしでリード/ライトが可能です。
- 4) Internal Drive 2 は、Hi-Speed USB 規格に対応しています。Full-Speed USB ポート装備のパソコンに接続すると 12Mbps の最大転送速度でアクセスできます。Hi-Speed USB ポート装備のパソコンに接続すると 480Mbps の最大転送速度でアクセスできます。
- 5) ご使用になるには、お使いのパーソナルコンピュータに、内部で USB ポートが装備されていること、お使いの OS が USB をサポートされていること、USB Card Reader 用のドライバソフトウェアがインストールされていることが必要です。

3. Internal 7/6 in 1 Drive 2 の特徴

Internal 7 in 1 Drive 2 (YD-8V07)

- 1) USB コネクタ、FDD コネクタ、電源コネクタを接続し、ソフトは、デバイスドライバをインストールするだけで使用できます。
- 2) 薄型 3.5 インチフロッピーディスクを採用し、従来の 3.5 インチベイのスペースに取付け可能です。
・ PC によっては、取付けネジの位置が異なる場合がありますので、PC のマニュアルを参考にしてください。
- 3) フロッピーディスクは、1.44MB / 720KB のディスクをサポートしています。

Internal 6 in 1 Drive 2 (YD-8V09)

- 1) ハードは、USB コネクタを接続し、ソフトは、デバイスドライバをインストールするだけで使用できます。
- 2) 従来の 3.5 インチベイのスペースに取付け可能です。
・ PC によっては、取付けネジの位置が異なる場合がありますので、PC のマニュアルを参考にしてください。

Internal 7/6 in 1 Drive 2 共通

- 1) Windows XP, Windows 2000, Windows Me, Windows 98, Windows 98 SE と幅広い環境でお使いになれます。

3.1. サポートする OS

PC	OS	ドライバソフトウェア
Windows	Windows XP	Windows に組み込まれている標準ドライバで動作します。Windows XP Service Pack 1 をインストール後、付属の CD-ROM から、ドライバをインストールするとより快適にお使いになれます。
	Windows 2000	Windows 2000 Service Pack 3 以降をインストール後、付属の CD-ROM からドライバをインストールします。
	Windows Millennium Edition(Me)	Windows に組み込まれている標準ドライバで動作します。付属の CD-ROM から、ドライバをインストールするとより快適にお使いになれます。
	Windows 98 Windows 98 Second Edition (SE)	付属の CD-ROM からドライバをインストールします。

注意：Windows 2000 の OS をお使いになる場合、付属の CD-ROM は、Service Pack 2 以前のドライバもインストール出来ますが、最適な環境でお使いになるには、Service Pack 3 以降をインストールされる事をお勧め致します。また、Service Pack 3 以降をインストール致しましたら、再び、付属の CD-ROM からドライバをインストールしてください。

3.2. サポートする媒体

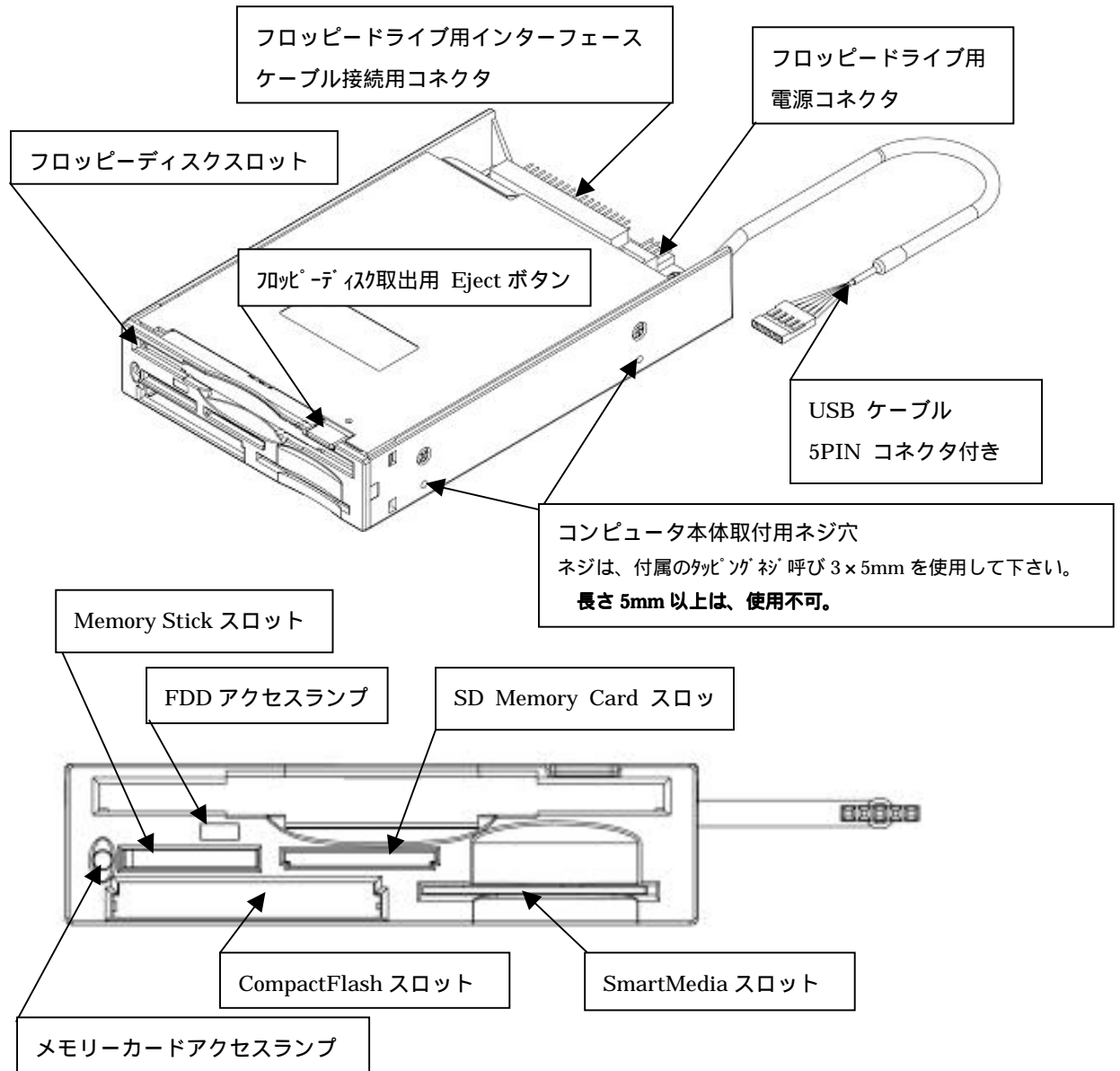
スロット	サポートする媒体
FloppyDisk <small>VD-8V07</small>	DOS フォーマットされた、2HD 1.44 MB 及び 2DD 720kB の Read/Write/Format に対応しています。
CompactFlash	DOS フォーマットされた、コンパクトフラッシュがお使いになれます。 モデム、LAN、PHS カード等の I/O カードはお使いになれません。
Microdrive	IBM 社が製造している、Type II 型の、マイクロドライブは、1 GB の製品まで動作確認しております。 マイクロドライブは消費電力が大きいので、ご使用の際は他のメモリーカードと同時に使用しないでください。
SmartMedia	DOS フォーマットされた、4MB から 128MB のカードがお使いになれます。 3.3V タイプ (3V と表示されているのも可) のみサポートしています。5V タイプのカードはお使いになれません。 ID 付きの SmartMedia もお使いになれますが、ID 機能には対応していません。著作権保護機能のある音楽データ等は、取り扱いできません。また ROM カードには対応していません。
Memory Stick	4 MB から、128MB までのスティックがお使いになれます。 Magic Gate 付きのカード (白色) もお使いになれますが、Magic Gate 機能には対応していませんので、著作権保護機能のある音楽データ等は取り扱いできません。 メモリー以外の GPS 等の I/O カードはご使用になれません。
Memory Stick PRO	256MB から、1GB までのスティックがお使いになれます。 Magic Gate 機能には対応していませんので、著作権保護機能のある音楽データ等は取り扱いできません。
SD Memory Card	8MB から 512MB までのカードがお使いになれます。 Secure Digital 機能には対応していませんので、著作権保護機能のある音楽データ等は取り扱いできません。 SD I/O カード及び、SD Combo カードはご使用になれません。
MultiMediaCard (MMC)	16MB から 128MB までのカードがお使いになれます。 Keitaide-Music 対応カードもお使いになれますが、Keitaide-Music 機能(UDAC-MB プロトコル)には対応していませんので、著作権保護機能のある音楽データ等は取り扱いできません。 MultiMediaCard では、読み取り・書き込みの速度は他のカードと比較して大変遅くなります。これはカード側の規格による制限となっております。

注意：

- 1) 本マニュアルでは、上記内、フロッピーディスク以外の 7 種類の媒体を総称して、メモリーカードと表現しています。
- 2) Microdrive をお使いの時は、消費電力の関係で、他のメモリーカードと同時に使用しないでください。
- 3) Memory Stick 及び、Memory Stick PRO は、同一のスロットを使用する関係で、同時に使用することは出来ません。
- 4) MultiMediaCard 及び、SD Memory Card は、同一のスロットを使用する関係で、同時に使用することは出来ません。
- 5) Format は、DOS Format のみサポートしています。DOS Format 以外の形式で Format されたメモリーカードは、取扱いできない場合があります。

3.3. Internal 7 in 1 Drive 2

3.3.1. 各部の名称



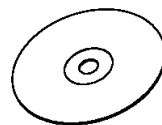
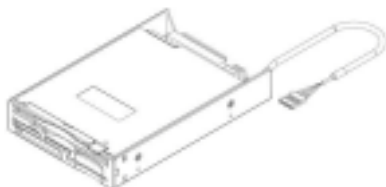
【重要】コンピュータへの取り付け方法は、お使いのコンピュータ及び、マザーボードのマニュアルをご覧ください。

3.3.2. 付属品

Internal 7 in 1 Drive 2 本体

ドライバ CD-ROM

取付けネジ

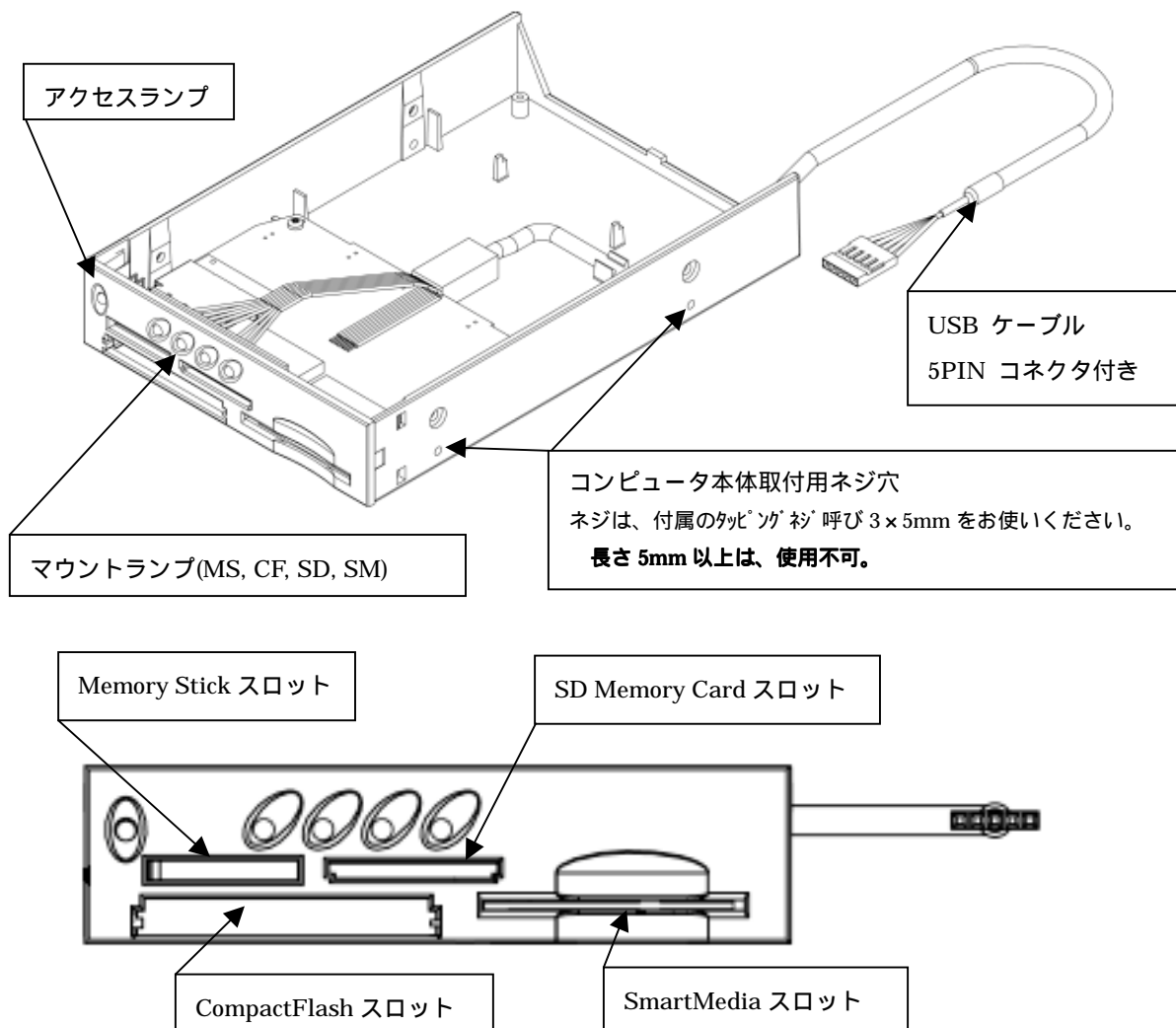


タッピングネジ 呼び 3×5mm
(4 個)

【注意】フロッピーディスク及びメモリーカードは、付属していません。別途、お買い求めください。

3.4. Internal 6 in 1 Drive 2

3.4.1. 各部の名称



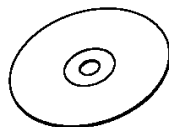
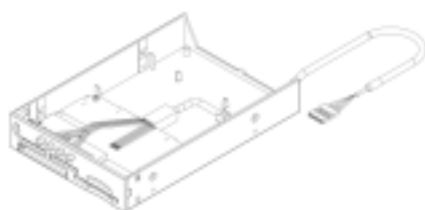
【重要】 コンピュータへの取付け方法は、お使いのコンピュータ及び、マザーボードのマニュアルをご覧ください。

3.4.2. 付属品

Internal 6 in 1 Drive 2 本体

ドライバ CD-ROM

取付けネジ



【注意】 メモリーカードは、付属しておりません。別途、お買い求めください。

4. 取付け方法

4.1. 取り扱いの注意事項

本製品を取り扱う際、以下の注意事項をお守りいただくようお願い致します。

- ・本製品を取扱う際、必ず、側面の本体固定ネジの部分を持つようにしてください。それ以外で持ちますと、歪み、変形や破損等の原因になる恐れがあります。
- ・取付ける際は、正しい向きで取付けてください。
- ・本製品を置く場合、横向きや下向きにして置かないようにしてください。
- ・取付ける時は、PC の内部の作業を行う前に、感電の危険や損傷を避けるため、必ず、PC の電源プラグを抜いてから行ってください。
(電源プラグを抜いてから5秒後に作業を行ってください。)
- ・PC の内部の作業を行いますので、静電気にご注意の上、行ってください。
(お手元の PC 本体のマニュアル等を参照してください。)

4.2. Internal Drive 2 を PC への取付け方法

お手元の PC 本体のマニュアル及び、マザーボードのマニュアルに従って、取付けられる場所を確認してください。

注意：3.5 インチベイが取付けられない場合、市販の 5 インチベイアダプターをお使いください。

PC 本体の空いている 3.5 ベイに Internal Drive 2 を挿入する。

Internal Drive 2 の側面取り付けネジ穴と PC 側取り付け穴を合わせる。

付属のタッピングネジ呼び(3 × 5mm)で側面 4 箇所をネジで固定する。

(長さ 5mm 以上のネジをご使用されますと、本製品の内部部品とネジが干渉し、不具合が発生します。)

締付トルク：29.4cN・m,(3kgf・cm)

推奨ネジ長さ タッピングネジ呼び 3 × 5 mm(PC 側の取付金具板厚 0.5 ~ 1 mm を想定。)
(Internal Drive 2 側のネジ深さ制限 MAX.5mm)

4.3. ケーブル類の接続方法

USB ケーブル (I/F 内部ケーブル) の 5 PIN コネクタをマザーボードの内部 USB 端子に取付けてください。

取付方向に注意願います。下図の参考図を参照願います。

POWER コネクタに PC の FDD 用電源コネクタを接続する。(YD-8V07 のみ)

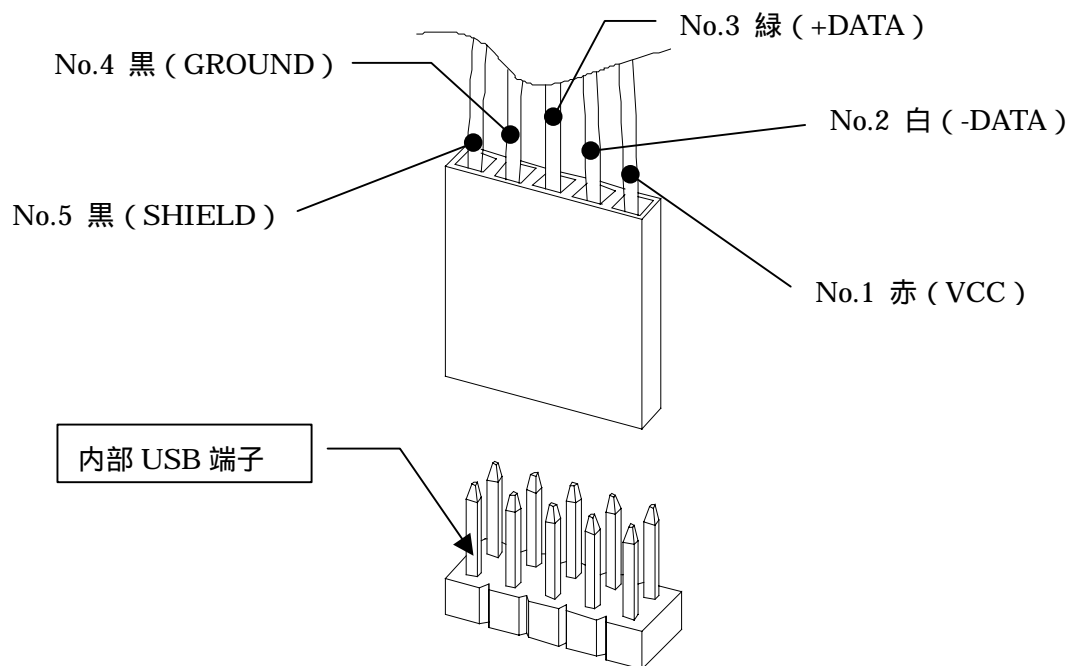
注意：取付方向に注意願います。誤った接続をすると、発火や破損の恐れがあります。

FDD I/F コネクタに PC の 34PIN FDD コネクタを接続する。(YD-8V07 のみ)

注意：PC 側の I/F コネクタと FDD I/F コネクタの PIN No.1 合せて接続してください。

誤った接続をすると、正しく動作しなくなる事があります。

USB ケーブルの PIN 配列図

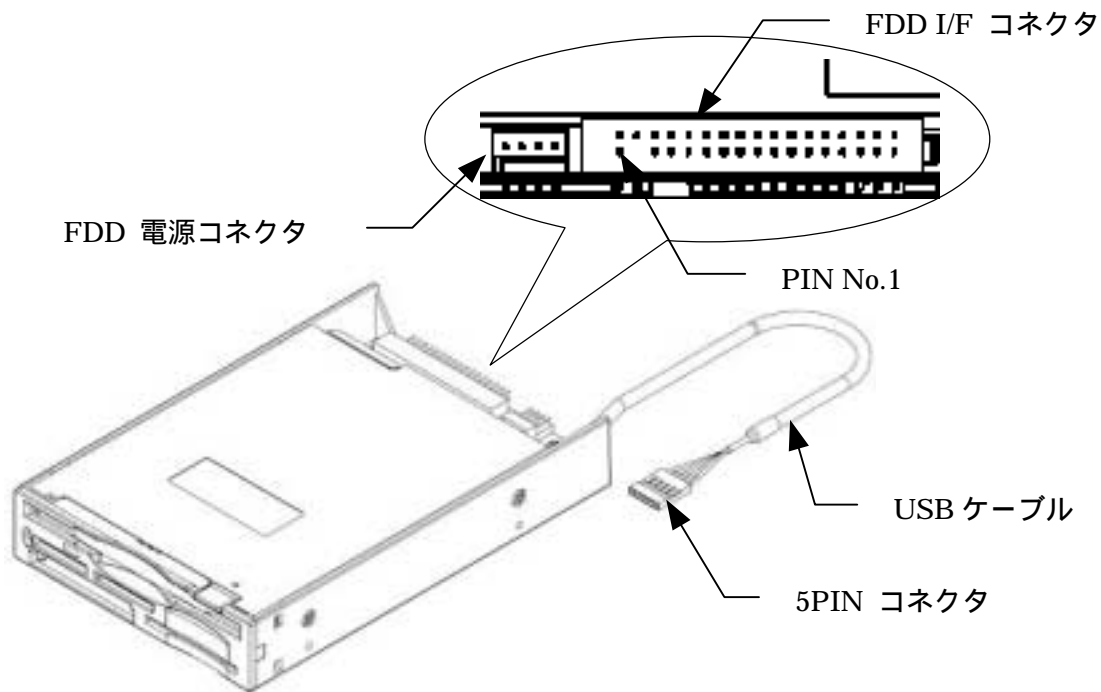


PIN 配列については、各マザーボードごとに確認願います。

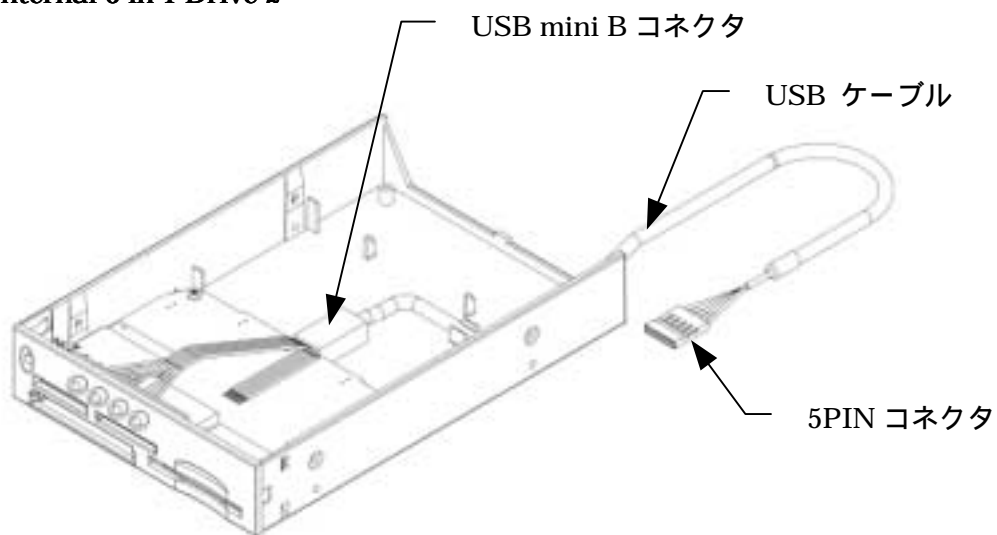
PIN 配列が異なる場合、ケーブルをコネクタハウジングから抜いて、マザーボードの PIN 配列に合わせて挿入しなおしてください。

ケーブル類の接続位置図

Internal 7 in 1 Drive 2



Internal 6 in 1 Drive 2



注意：市販品のUSBケーブルでmini Bコネクタであれば、交換してお使いになれます。

5. ご使用の前に

Internal Drive 2 を OS のインストール前に組み込んでいた場合、Windows 2000,98,98SE のインストール時に各メモリーカードは、その他のデバイスとして動作しない状態になりますが、正常な動作です。Windows XP, Me に於いては、リムーバブルディスクアイコンで表示されます。

Internal Drive 2 をお使いになるには、

- ・既に、OS をインストール済みの PC に、Internal Drive 2 を増設する場合には、Internal Drive 2 のハードウェアを PC に組み込む前に、インストーラを起動してドライバソフトウェアをインストールしてください。
- ・インストーラを実行する前に、PC に組み込んで、ハードウェアウイザードの表示が出た場合は、必ず一旦[キャンセル]を行ってから、インストーラを起動してください。
- ・YD-8V07 のフローピーディスク部分は、OS の標準ドライバで動作しますので、ドライバソフトウェアのインストール作業は不要です。

重要:旧版のドライバソフトウェアや、弊社 USB カードリーダーライタのドライバソフトウェアをインストールされている場合は、Internal Drive 2 のドライバをインストールする前に、以前のドライバソフトウェアをアンインストールしてください。

アンインストールの方法は、「[USB Card Reader Installer ユーザーズ ガイド](#)」を参照ください。

6. インストール方法

6.1. インストール方法

ドライバ CD-ROM は、Windows XP, 2000, Me, 98, 98SE に対応しています。ドライバ CD-ROM を PC の CD-ROM ドライブに挿入しますと、自動的にインストーラ(Install.exe) が起動します。インストールの手順は、「[USB Card Reader Installer ユーザーズ ガイド](#)」を参照してください。

6.2. アイコンと対応するメモリーカード

- 再起動後、Internal Drive 2 は、Windows に自動的に認識され、新しいハードウェアの追加が行われます。終了すると、マイコンピュータフォルダを開くと、アイコンが4つ追加されています。

尚、ドライブレター (E: や F: など) は、お使いの PC の環境により異なります。

注意：Internal Drive 2 を PC に取付けてから、インストールした場合、Windows 2000, Me では、リムーバブルディスクアイコンを表示する事があります。この時は、**[F5]** キーを押すか、一度、シャットダウンしてから、起動するとアイコン表示します。

- メモリーカードを挿入して、対応するアイコンをダブルクリックしますと、メモリーカード上のファイルが表示されてアクセス可能になります。

アイコン		対応するメモリーカード
Windows XP (SP1 の場合)	Windows 2000, Me, 98, 98SE	
		CompactFlash Microdrive
		SmartMedia
		Memory Stick Memory Stick PRO
		SD Memory Card MultiMediaCard

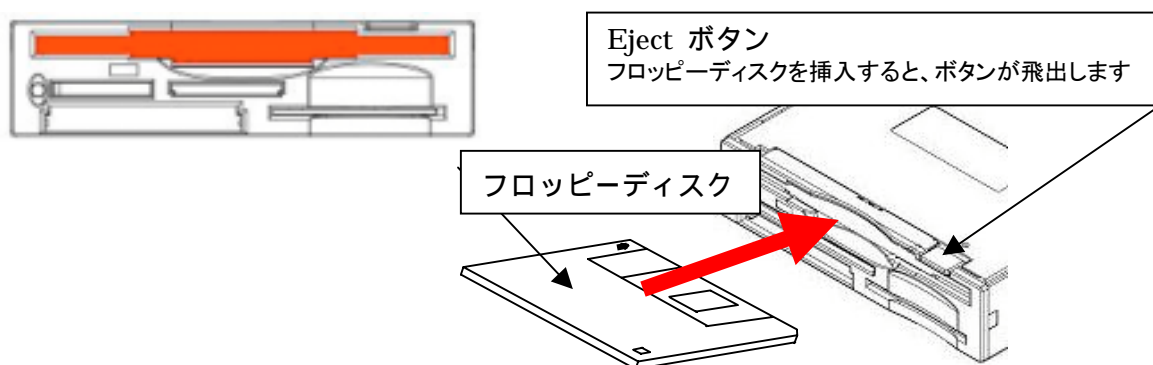
7. Internal 7/6 in 1 Drive 2 の操作方法

7.1. フロッピーディスクの挿入(YD-8V07 のみ)

YD-8V07 のフロッピーディスクドライブは、標準の 3.5 インチフロッピーディスクドライブですので、操作方法は、一般的な単体のフロッピーディスクドライブと同じです。

1) フロッピーディスクの挿入

フロッピーディスクは、YD-8V07 の上側にあるフロッピーディスクスロットに挿入します。挿入するときは、フロッピーディスクが完全に挿入するようにしてください。正しく挿入されると、カチ音とともに、フロッピーディスク取出用 Eject ボタンが飛び出します。



7.2. メモリーカードの挿入

7.2.1. SmartMedia の挿入

SmartMedia は、USB 接続のリムーバブルディスクとして動作します。

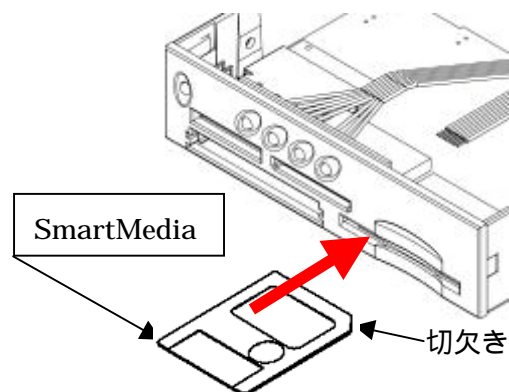
1) SmartMedia の挿入

SmartMedia は、Internal Drive 2 の右側にある SmartMedia スロットに挿入します。挿入時には、金色の端子を上にして、奥に止まるまで確実に挿入してください。5 mm 程飛び出した状態で止まれば、正しく挿入されています。正しい方向以外では、途中でまですか、挿入できない構造になっています。

YD-8V07



YD-8V09



重要：金色の端子は上側にして挿入すること。

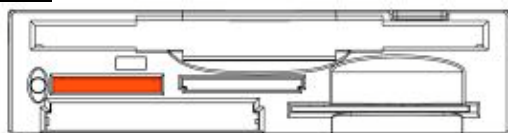
7.2.2. Memory Stick (PRO)の挿入

Memory Stick は、USB 接続のリムーバブルディスクとして動作します。

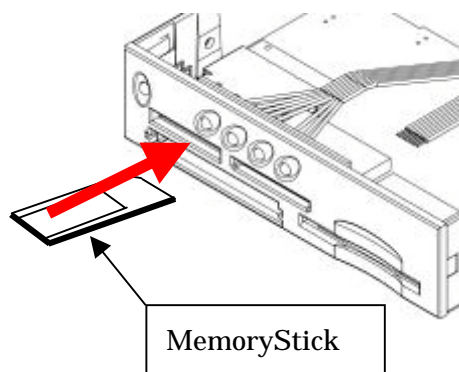
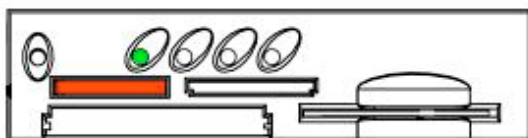
1) Memory Stick, Memory Stick PRO の挿入

Memory Stick, Memory Stick PRO は、Internal Drive 2 の上部左側にある Memory Stick スロットに挿入します。挿入時には、ラベル面を上にして、奥に止まるまで確実に挿入してください。

YD-8V07



YD-8V09



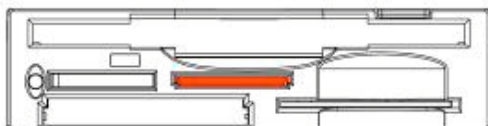
7.2.3. MultiMediaCard, SD Memory Card の挿入

MultiMediaCard, SD Memory Card は、USB 接続のリムーバブルディスクとして動作します。

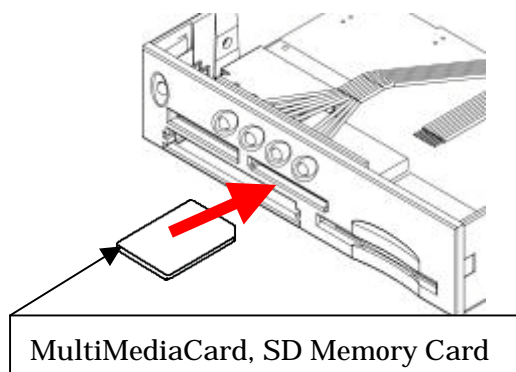
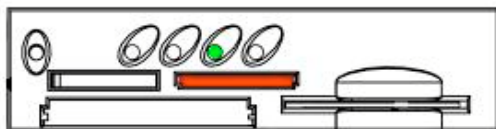
1) MultiMediaCard, SD Memory Card の挿入

MultiMediaCard, SD Memory Card は、Internal Drive 2 の上部中央にある SD Memory Card スロットに挿入します。挿入時には、ラベル面を上にして、奥に止まるまで確実に挿入してください。

YD-8V07



YD-8V09



7.2.4. CompactFlash, Microdrive の挿入

CompactFlash, Microdrive は、USB 接続のリムーバブルディスクとして動作します。

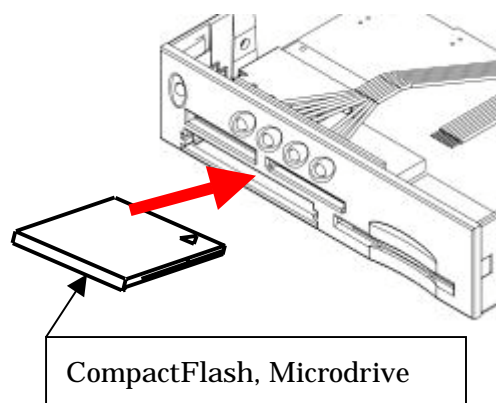
1) CompactFlash, Microdrive の挿入

CompactFlash, Microdrive は、Internal Drive 2 の下部左側にある CompactFlash スロットに挿入します。挿入時には、奥に止まるまで確実に挿入してください。8 mm 程飛び出した状態で止まれば、正しく挿入されています。正しい方向以外では容易に挿入できない構造になっていますが、無理に上下逆に挿入されると、本体及びカードの破損が起こる場合があります。

YD-8V07



YD-8V09

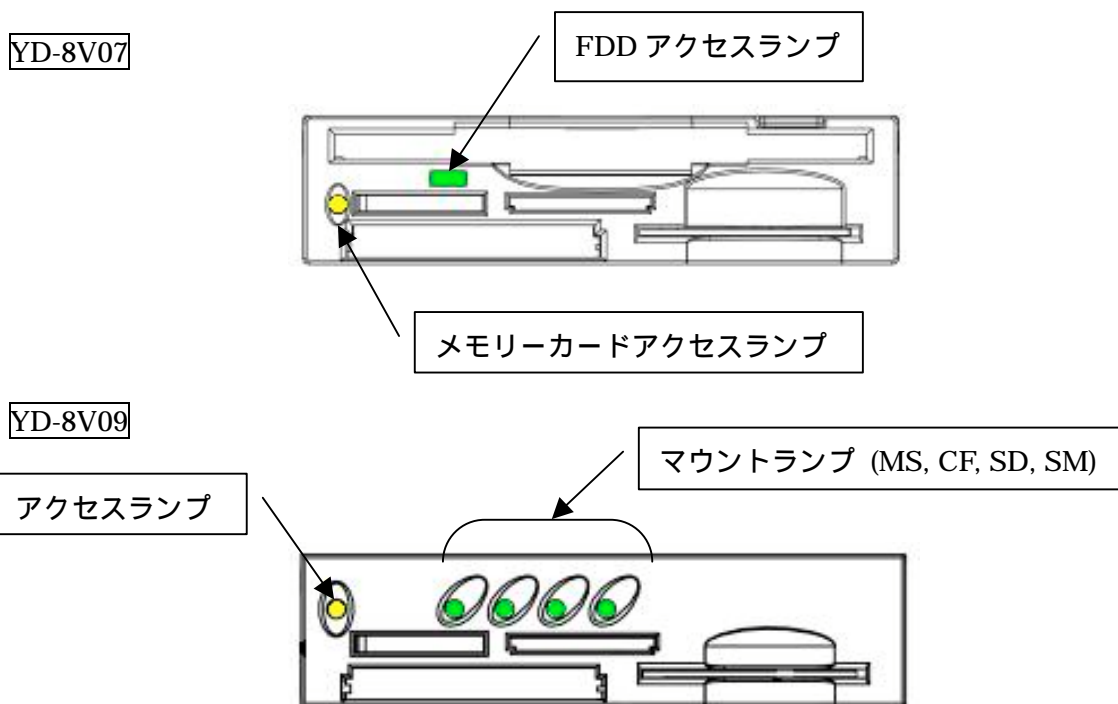


7.3. Windows での操作方法

1) メディア（フロッピー、メモリーカード）の挿入(マウント)

Internal Drive 2 へメディアを挿入すると、YD-8V07 の場合、メディアを挿入すれば、アクセス可能になります。YD-8V09 の場合、対応するメモリーカードのマウントランプが点灯し、アクセス可能になります。メディアは、正しい向きで、速やかに奥まで挿入してください。ゆっくり挿入したり、途中で止めたりしますと、正しく認識できない場合があります。

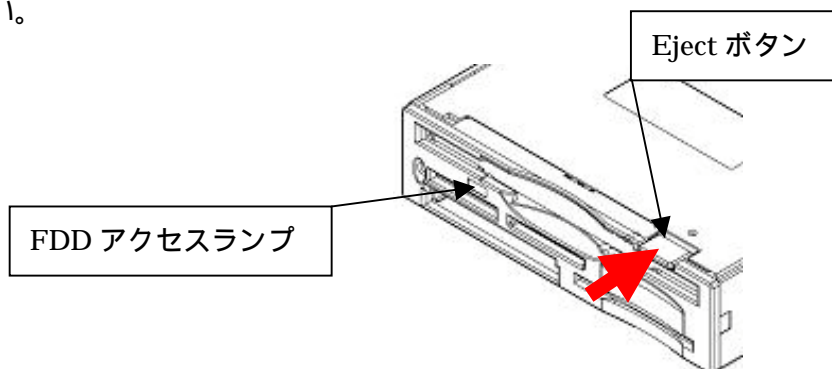
(各メディアの挿入向きは、7.1.,7.2.を参照。)



2) メディア（フロッピー、メモリーカード）の取り出し

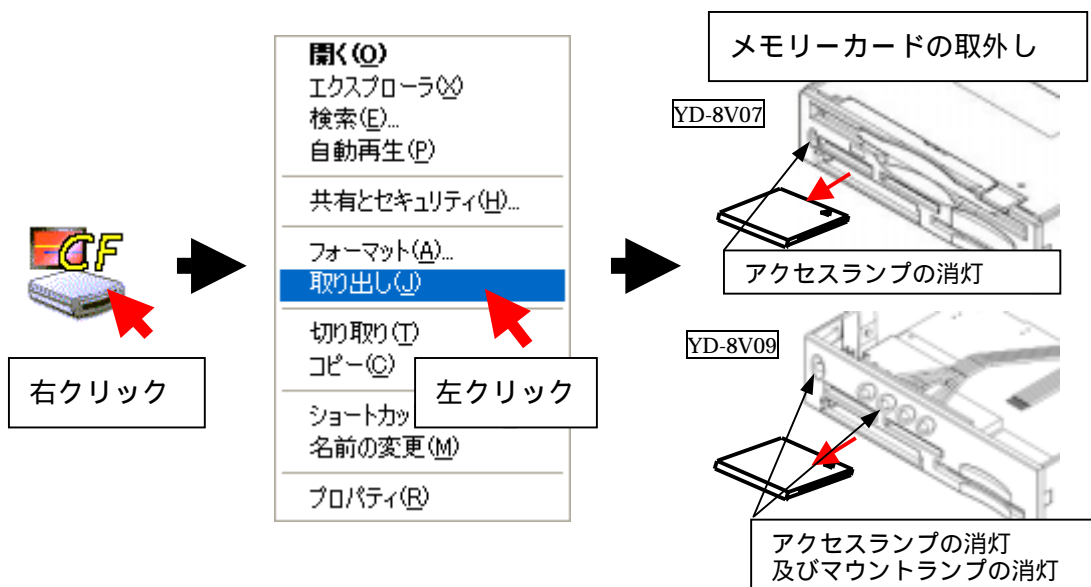
・フロッピーディスクを取り出す時は YD-8V07

アクセスランプが点灯していないことを確認してから、Eject ボタンを押して取り出してください。



・メモリーカードを取り出す時は

メディア内のファイルをアプリケーションで開いていたたり、ファイルのコピーをしていないこと、アクセスランプが、消灯していることを確認してから、メモリーカードを指でつまんで引き抜いてください。メモリーカードを安全に取り出す場合、取り出し操作は、マイコンピュータからメモリーカードのアイコンを右クリックすると現れるメニューから「取り出し」を選択して行います。取り出し操作を行い、アクセスランプの消灯を確認してから、メモリーカードを指でつまんで引き抜いてください。



【重要】

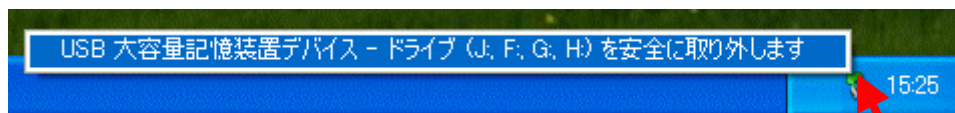
YD-8V07 の場合は、Windows XP, 2000 で各メモリーカードに書き込みを行うと、アクセスランプが一旦消灯しても、書き込み遅延により再度アクセスが行なわれる場合があります。安全のため、メニューから「取り出し」を選択後、アクセスランプが完全に消灯してから、30 秒程度待ってメモリーカードを取り出すようにして下さい。以下の手順に従って取り出してください。本手順に従わないで、メモリーカードを取り出しますと、青画面になったり、メモリーカードのデータが壊れたりすることがあります。

YD-8V09 の場合は、メニューから「取り出し」を選択後、アクセスランプ及びマウントランプが完全に消灯してから、30 秒程度待ってメモリーカードを取り出すようにして下さい。以下の手順に従って取り出してください。本手順に従わないで、メモリーカードを取り出しますと、青画面になったり、メモリーカードのデータが壊れたりすることがあります。

8. 制限事項

1) Windows XP, 2000, Me での注意点

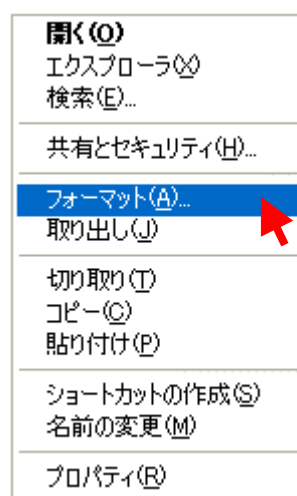
Windows XP, 2000, Me では、タスクトレイ内の取り外しアイコンが出ますが、これをクリックして取り外しを行わないでください。取り外しを行った場合は、Windows XP, 2000, Me を再起動するまで、Internal Drive 2 のメモリーカードは使えなくなってしまいます。



2) メディアのフォーマット

フロッピーのフォーマットは、マイコンピュータから、該当するドライブのアイコンを右クリックして、メニューからフォーマットを選択して行います。

メモリーカードのフォーマットは、Windows 上では行わないようにしてください。Windows 上で Format を行いますと、フォーマットの種類 (FAT サイズやクラスタサイズ) の違いから、デジタルカメラ等の機器で取り扱えなくなる場合があります。デジタルカメラをお持ちの場合は、フォーマットはデジタルカメラにて行ってください。

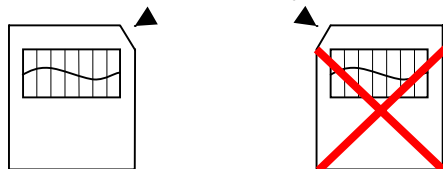


3) スタンバイ

Internal Drive 2 は、PC2000 規格のスタンバイ機能をサポートしていますが、全ての PC のスタンバイをサポートしている訳ではありません。お使いの PC にてスタンバイ動作で不具合が発生する場合は、スタンバイを行わないようにして下さい。スタンバイ中には、メディアの挿入、取り外しは行わないようにして下さい。

4) 使用可能な SmartMedia

Internal Drive 2 は、3.3V および 3V タイプ をサポートしています。旧型の 5V タイプの SmartMedia は使用できません。



3.3V および 3V タイプ

5V タイプ

重要 : Internal Drive 2 は、5V タイプの SmartMedia は容易に挿入できない構造になっていますが、無理に挿入された場合には、本体及びカードを破損する恐れがありますので、しないようにして下さい。

5) SmartMedia の取り扱い

SmartMedia の端子が汚れていると、読み取りエラーが発生する原因になります。端子はきれいな状態を保つようにしてください。

6) ID 付き SmartMedia

Internal Drive2 では、SmartMedia の ID 情報はサポートしていません。ID 付きスマートメディア™ は、通常のメディアとしての使用は可能です。

7) DOS モードでの制限事項

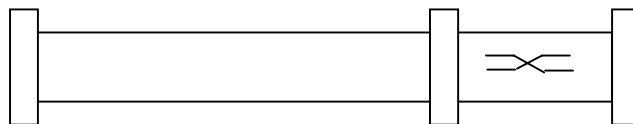
DOS モードでは、フロッピーのみが動作します。メモリーカードは DOS モードでは動作しませんので、お使いになるには、Windows を立ち上げてください。

8) ウイルススキャンソフト

常駐型のウイルススキャンソフトをお使いになると、動作が異常に遅くなったりハングアップしたりする場合があります。この場合は Internal Drive 2 のメディアをチェックの対象から外して下さい。

9) フロッピーディスクドライブインターケーブル YD-8V07

フロッピーディスクドライブインターフェースは、コンピュータのマザーボードのフロッピーディスクコントローラへ 34pin リボンケーブルで接続して下さい。34 pin リボンケーブルには、通常フロッピーディスクドライブへ接続するコネクタが 2 つあります。先端のコネクタへ接続すると、A : ドライブになり、ケーブルの中間のコネクタへ接続すると、B : ドライブとなります。1 台のみの場合は、先端のコネクタへ接続して下さい。



Computer 側

ドライブ B:

ドライブ A:

重要：ケーブルを逆差ししないようにご注意ください。

(通常ケーブルには、1 番 PIN を表す、記号等があります。)

本製品には、34 pin ケーブルは付属してありません。

10) フロッピーディスクドライブの BIOS 設定 YD-8V07

コンピュータの BIOS 設定では、フロッピーディスクドライブは、レガシーの 3.5 インチ 1.44M として設定して下さい。一部のコンピュータでは、BIOS にて 3 MODE サポートがありますが、Windows でお使いの場合は、3 Mode に設定しないようにして下さい。Windows で正しくアクセスが出来なくなる場合があります。

9. 製品仕様

9.1. 機械仕様

	項目	仕様	
本体	外形 (突起含まず)	101.6 ±0.3 mm (W) X 25.4±0.5 mm (H) X 155 ±1 mm(D)	
	質量	YD-8V07:320 g (TYP)	YD-8V09:160 g (TYP)
	色(標準)	ブラック	アイボリー

9.2. 電気仕様

項目	仕様	
	FDD YD-8V07	USB Card Reader
USB仕様		USB spec. REV.2.0 準拠 FUJUL SPEED(12Mbps) HIGH SPEED(480Mbps)
電源電圧	DC 4.75 V to 5.25 V	DC 4.75 V to 5.25 V
消費電流	830mA(Max) *1	500 mA (Max) *2
規格	UL, cUL, CE, FCC-Class B, VCCI Class B	
アクセスランプ	緑色。 FDD アクセス時に点灯	黄色。 USB カードリーダー アクセス時に点灯
マウントランプ YD-8V09		緑色。 メモリーカードが挿入時に対応 するマウントランプが点灯

*1 電源電圧 5.0 V で、一般的なフロッピーディスクを使用した場合です。

*2 マイクロドライブ使用時を除きます。

9.3. 環境仕様

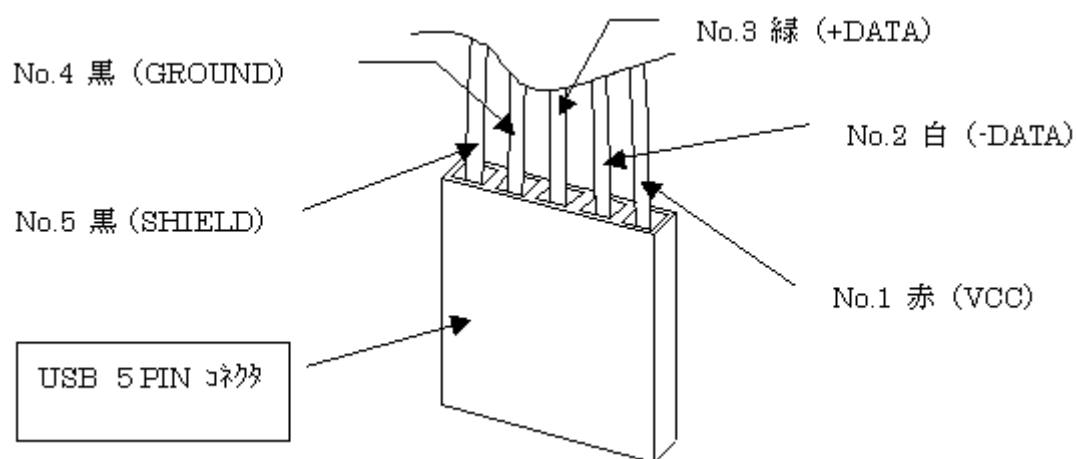
項目	動作時	非動作時
温度	5 ~ 40 °C	-30 ~ 60 °C
湿度	30 ~ 80 %RH	結露しないこと
最大湿球温度	29 °C	-----
振動 掃引時間 : 5.6 分 試験時間 : 各方向 10 分 掃引方向 : XYY'	9.8 m/s ² (10 ~ 200 Hz) (1.0G) 4.9 m/s ² (200 ~ 500 Hz) (0.5G)	19.6 m/s ² (10 to 500 Hz) (2.0G)
衝撃 衝撃方向 : XYY'	49 m/s ² (11ms Half Sine) (5.0 G)	980 m/s ² (11ms Half Sine) (100G)

9.4. 付属の USB ケーブル仕様書

項目	仕様
USB コネクタ	USB Type mini B コネクタ
5 ピン コネクタ	ハウジング:RE-05(JST) or 相当品 ターミナル:RF-SC2210(JST) or 相当品
ケーブル長	70cm

PIN配列

USB Mini B コネクタ PIN No.	リード線(Lead Wire)		5 ピンコネクタ
	信号名	電線色	
1	VCC	赤(Red)	1
2	-DATA	白(White)	2
3	+DATA	緑(Green)	3
4			
5	GROUND	黒(Black)	4
Plug Shell	Shield	黒(Black)	5



【重要】

接続前に、お使いのコンピュータのマニュアルにて、PIN配列が一致しているか確認してください。

10. お問い合わせについて

お問い合わせは、ご購入されたお店もしくは、外装に記載されている販売店までお願いいたします。

最新情報、最新ドライバソフトについては、情報が更新され次第下記に掲示する予定です。
なお、お電話でのお問い合わせに関しては、受け付けておりません。
必ず、ご購入されたお店もしくは、外装に記載されている販売店までお願いいたします。

製品情報	http://www.yedata.co.jp/products/card_index.html
ドライバソフト等の公開先	http://www.yedata.co.jp/support